



## DSO参加機関の公開イベントご案内

## ◆岡山大学◆ 男女共同参画 イベント情報

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/jinji/diversity/danjo/index.html>

## ☆平成24年度第1回交流サロン

【日時】平成24年7月17日(火)16:00~18:00

【場所】岡山大学創立50周年記念館2階会議室

【内容】

ー第1部 講演ー

「女の言い分、男の言い分、やっぱりオープン複眼的男女共同参画社会論事始めー」

講師 小松 泰信 氏(環境生命科学研究科 教授)

ー第2部 交流会ー

小規模のグループによるディスカッションを行います。

【対象者】本学の教職員、学生、一般

【申込方法】準備の都合上、出席を予定されている方はできるだけ事前申込にご協力をお願いします。

【参加費用】無料

【託児あり】託児を希望される方は、7月10日(火)までにお申し出ください。

【お申込先】

E-MAIL: [sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp)

TEL: 086-251-7011

## ◆筑波大学◆ 男女共同参画 イベント情報

<http://www.geo-wlb.tsukuba.ac.jp/>

## ☆「ダイバーシティ(男女共同参画)フェスタ」開催中

【期間】平成23年6月22日(金)~7月6日(金)

【場所】筑波大学 附属中央図書館

【内容】

筑波大学ダイバーシティ推進室では、男女共同参画に加え、他国籍や障害をもつ教職員も安心して勤務できる環境作りを目的とし、ダイバーシティの推進に努めていきたいと考え、内閣府男女共同参画局で定めている「男女共同参画週間(6/23~6/29)」に合わせ、「ダイバーシティ(男女共同参画)フェスタ」を開催しています。

筑波大学におけるダイバーシティの取組、各都道府県における男女共同参画基本計画、ポスドク・博士学生のキャリア形成支援、男女共同参画社会基本法に関するパネル等を展示しています。是非、お立ち寄り下さい。



DSO参加機関に所属する方もご参加いただけるイベントをご紹介します。ふるってご参加ください。

## DSO参加機関の取り組みのお知らせ

## ◆筑波大学◆ 系長・研究科長訪問実施中

筑波大学には教員の所属組織として10の「系」があり、大学院博士課程学生の所属する研究科が7つあります。

ダイバーシティ推進室では、ダイバーシティの推進への理解をより一層高めるため、10系長、及び7研究科長を対象に、情報交換と推進室への要望についての聞き取りを実施中です。本聞き取りにて寄せられた各組織の現状や要望を、今後の本学のダイバーシティ推進事業に活かしていく予定です。

## DSO総会・懇話会 開催報告

## ◆平成24年度DSO総会・懇話会 ◆

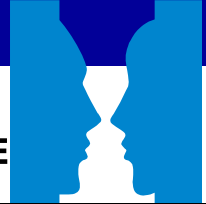
平成24年6月6日に、13機関25名の出席者によりDSO総会と第1回の懇話会を開催しました。総会では昨年度の活動報告と今年度の活動計画を中心に話し合いました。また、懇話会は加入する各機関の担当者が集まり、様々なテーマに沿って意見交換・情報共有を行うためのものであり、これまでメンター制度、地域拠点連携、託児支援制度について話し合いがもたれました。今年度は組織内コミュニケーションについて、活発な話し合いが行われました。

## ダイバーシティ・サポート・オフィスのご案内

男女共同参画の取り組みを進めている研究教育19機関では、ダイバーシティ・サポート・オフィス(DSO)を組織し、ワークライフバランス支援や意欲触発支援のノウハウを蓄積・発信・共有を進めております。

\*DSOメンバー(参加順):産業技術総合研究所、森林総合研究所、物質・材料研究機構、農業環境技術研究所、千葉大学、筑波大学、神戸大学、農業・食品産業技術総合研究機構、土木研究所、国立環境研究所、国際農林水産業研究センター、農業生物資源研究所、防災科学技術研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所、宮崎大学、上智学院、弘前大学、岡山大学

「DSO News Letter」は各DSO参加機関へ、それぞれで働く方へ、また広く外部に向けて情報発信するツールとして月1回発行しております。当Letterの紹介も歓迎いたします。バックナンバーはDSOホームページにてご覧いただけます。



## イベント報告

### ◆筑波大学◆ 第2回ランチオン懇談会を開催しました

筑波大学ダイバーシティ推進室で開催してます「ランチオン懇談会」は、毎回テーマと対象を変えて実施しており、今回は、平成24年6月22日に、主に非常勤職員を対象とし「ステップアップ」をテーマに開催しました。

当日は常勤職員・契約職員・非常勤職員含む、計34名(男性2名、女性32名)と、ゲストスピーカー2名、スタッフ4名の合計40名の参加があり、会場を2か所に分けての開催となりました。

今回のゲストスピーカーは、常勤登用採用試験に合格し、現在常勤職員として勤務されているお二人で、試験準備の仕方や心がけ、面接時のエピソード、また登用試験に合格するまでのご自身の経験などのお話を伺いました。

「常勤登用採用試験にチャレンジするための心構え」を、経験者から聞くことのできる貴重な機会となり、参加者からは「よい機会となった」「また話を聞きたい」「また懇談会を開いて欲しい」との感想が寄せられました。これを機に非常勤同士の交流を深めたいという方も多く、個々のネットワークがさらに広がる機会となりそうです。(筑波大学)



### ◆産業技術総合研究所◆ ロールモデルとの懇談会「テニユア化にむけた研究生活について」を開催しました

ロールモデルとの懇談会は、産総研ダイバーシティ推進室が女性研究者支援の一環として行っているものです。多方面で活躍されている女性研究者ロールモデル(先輩研究者など)の方々を毎回お招きして、ワーク・ライフ・バランスの取り方、仕事や生活の成功例・失敗例(何を学んだか)、キャリアパス構築、困ったこと・よかったこと(どんな助けが欲しかったか、またあったか)といった話題を提供して頂く懇談会です。

今回は産総研のパーマナント審査に合格されたお二方に「テニユア化に向けた研究生活について」という趣旨でご自由に語っていただきました。当日は計23名の方にご参加いただきました。

講師一人目の吉宗さんは、主にパーマナント審査を通り抜けるための(産総研の)研究者として大切な心構えを話されました。また、二人目の伊藤さんには、研究者としてだけではない人生のヒントを話していただいたように思います。お二方ともこれまでの多様な経験から導き出された言葉の一つ一つに、研究者としてだけでなく、一人の人間として重みを感じられました。担当が近年感じているダイバーシティ(この場合は、多様な経験・価値観など)の大切さを再確認することができました。秋には第2回の開催も検討しています。皆様も人生の幅を広げるため、是非ご参加ください。(小木曾)



### ◆内閣府◆ 「平成24年度 男女共同参画社会づくりに向けての全国会議～男女共同参画による日本再生～」に参加しました

平成24年6月22日にメルパルクホール東京において、内閣府が主催する「平成24年度 男女共同参画社会づくりに向けての全国会議～男女共同参画による日本再生～」が開催されました。この会議は男女共同参画週間の中央行事として例年行われているものです。

今年度は、第一部の基調講演をパラサイト・シングルや婚活などの概念提唱で知られる中央大学文学部教授の山田昌弘氏が「男女共同参画は日本の希望」というタイトルで行いました。豊富なデータとインタビュー・子育て・教育現場などの実体験から得られる極めて説得力の高い講演が行われました。

第二部のパネルディスカッションは、パネリストとして高島屋人事部の中川荘一郎氏、(株)長岡塗装店常務取締役の古志野純子氏、氏旅館「宝来館」(岩手県釜石市)“女将”の岩崎昭子氏、コーディネーターとしてシンクタンク・ソフィアバンク副代表の藤沢久美氏を迎えて、「女性の活躍による震災復興と、経済活性化について」というテーマで行われました。

中川氏は大企業、古志野氏は中小企業、岩崎氏は復興中の被災地からという立場で、それぞれお話をされました。いずれも「自分たち(組織・コミュニティ)のために何が出来るか」という明確なビジョンをもって自発的に行動し、それが状況改善の好サイクル化に繋がっているということが印象的でした。(小木曾)

